

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年11月9日
【会社名】	株式会社ウェブクルー
【英訳名】	WebCrew Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 青山 浩
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区道玄坂一丁目10番5号
【電話番号】	03(6415)8050(代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理ディビジョン統轄 今森 教仁
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区道玄坂一丁目10番5号
【電話番号】	03(6415)8050(代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理ディビジョン統轄 今森 教仁
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	新株予約権付社債
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 1,500,000,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成24年11月9日に平成24年9月期決算短信を公表したことに伴い、平成24年10月31日に提出いたしました有価証券届出書の記載事項の一部に訂正すべき事項が生じたので、これを訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第三部 追完情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

なお、連結財務諸表は_____を省略しております。

第三部【追完情報】

(訂正前)

1. 事業等のリスクについて

「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書(第12期事業年度)及び四半期報告書(第13期第3四半期)に記載の「事業等のリスク」について、本有価証券届出書提出日(平成24年10月31日)までの間に変更及び追加すべき事項はありません(商号変更及び新たな子会社の追加は除く)。以下の内容は、当該「事業等のリスク」を一括して記載したものであります。なお、文中の将来に関する事項は、本有価証券届出書提出日(平成24年10月31日)現在においてもその判断に変更はありません。

1. から 6. まで <省略>

7. 広告宣伝活動について

当社は当社グループの運営するEマーケットプレイスにおけるサービス利用者を獲得するために、当社(単体)の売上高に対して相当額の広告費を投下しております。広告の出稿においては、費用対効果を十分勘案した上で支出の可否を判断し、インターネット上のリスティング広告を中心に出版しております。また、最近では新たな媒体の開拓・開発にも積極的に取り組んでおります。

当社は今後、媒体費の増増等により費用対効果が悪化し、結果、実施できる広告宣伝活動自体が縮小してしまい、当初想定したサービス利用者数を確保できなくなる可能性があります。このような場合、当社の経営成績に影響を与える可能性があります。

期別	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
決算年月	平成19年9月	平成20年9月	平成21年9月	平成22年9月	平成23年9月
売上高(千円)	2,148,375	2,319,639	2,628,683	2,714,573	2,922,019
広告宣伝費(千円)	1,024,040	1,095,231	1,238,513	1,524,980	1,466,137
売上高に占める割合(%)	47.67	47.22	47.12	56.18	50.18

8. 保険サービス事業について

保険サービス事業は最近連結会計年度に売上高7,746,718千円となりました。子会社である株式会社保険見直し本舗は生命保険代理店事業を行っておりますが、当事業は契約保険料に応じて次年度以降も継続的に手数料収入が得られるため、人員の拡充および積極的な出店により新規保険契約の獲得を積極的に行い、平成23年9月期の新規獲得ANP(年換算保険料)は77億円を超え順調に推移しております。しかし、保険契約の解約や保険会社の倒産等により当初期待した手数料収入が得られない可能性を否定できません。現状では、株式会社保険見直し本舗の保険継続率は98%程度と極めて高く、また販売商品も格付A格以上の保険会社の商品が大半を占めておりますが、仮に保険契約が急激に解約されたりまたは保険会社が倒産等した場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

9. 貸付金について

当社グループは、子会社である株式会社ウェブクルーファイナンスを通じて金融事業を行っており、連結ベースの貸付金残高(長期未収入金含む)は最近連結会計年度末で784,312千円(内、引当金計上額として約548,604千円)となっております。当該貸付金は当社グループと事業シナジーが見込める事業会社及び個人富裕層を対象としたもので、貸付にあたっては資金使途、回収可能性、担保等につき十分な精査を行った上で実行しております。しかし、相手先の状況や経済環境の急変など何らかの事情により資金が回収されない可能性を完全には否定できず、このような場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

10. 投資事業について

当社グループは、最近連結会計年度末で投資有価証券を330,879千円保有しております。当社は事業シナジーが見込めるベンチャー企業投資に注力し、投資採算とリスクを慎重に判断した投資を行っており、各投資先は今後の当社グループの事業推進に大きく貢献するものと期待しております。しかし、投資先の状況や経済環境の急変など何らかの事情により投資の採算が期待どおりにならない可能性を完全には否定できず、このような場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

< 中略 >

2. 臨時報告書の提出について

「第四部 組込情報」の有価証券報告書（第12期事業年度）の提出日（平成23年12月26日）以降、本有価証券届出書提出日（平成24年10月31日）までの間において、以下の各臨時報告書を提出しております。

< 後略 >

（訂正後）

1. 事業等のリスクについて

「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第12期事業年度）及び四半期報告書（第13期第3四半期）に記載の「事業等のリスク」について、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（平成24年11月9日）までの間に変更及び追加すべき事項はありません（商号変更及び新たな子会社の追加は除く）。以下の内容は、当該「事業等のリスク」を一括して記載したものであります。

なお、文中の将来に関する事項は、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（平成24年11月9日）現在においてもその判断に変更はありません

1. から6. まで < 省略 >

7. 広告宣伝活動について

当社は当社グループの運営するEマーケットプレイスにおけるサービス利用者を獲得するために、当社（単体）の売上高に対して相当額の広告費を投下しております。広告の出稿においては、費用対効果を十分勘案した上で支出の可否を判断し、インターネット上のリスティング広告を中心に出版しております。また、最近では新たな媒体の開拓・開発にも積極的に取り組んでおります。

当社は今後、媒体費の逓増等により費用対効果が悪化し、結果、実施できる広告宣伝活動自体が縮小してしまい、当初想定したサービス利用者数を確保できなくなる可能性があります。このような場合、当社の経営成績に影響を与える可能性があります。

期別	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期 (当期)
決算年月	平成20年9月	平成21年9月	平成22年9月	平成23年9月	平成24年9月
売上高(千円)	2,319,639	2,628,683	2,714,573	2,922,019	3,717,462
広告宣伝費(千円)	1,095,231	1,238,513	1,524,980	1,466,137	2,100,336
売上高に占める割合(%)	47.22	47.12	56.18	50.18	56.50

8. 保険サービス事業について

保険サービス事業は当連結会計年度に売上高10,100,063千円となりました。子会社である株式会社保険見直し本舗は生命保険代理店事業を行っておりますが、当事業は契約保険料に応じて次年度以降も継続的に手数料収入が得られるため、人員の拡充および積極的な出店により新規保険契約の獲得を積極的に行い、平成24年9月期の新規獲得ANP(年換算保険料)は81億円を超え順調に推移しております。しかし、保険契約の解約や保険会社の倒産等により当初期待した手数料収入が得られない可能性を否定できません。現状では、株式会社保険見直し本舗の保険継続率は98%程度と極めて高く、また販売商品も格付A格以上の保険会社の商品が大半を占めておりますが、仮に保険契約が急激に解約されたりまたは保険会社が倒産等した場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

9. 貸付金について

当社グループは、子会社である株式会社ウェブクルーファイナンスを通じて金融事業を行っており、連結ベースの貸付金残高(長期末収入金含む)は当連結会計年度末で799,007千円(内、引当金計上額として約526,808千円)となっております。当該貸付金は当社グループと事業シナジーが見込める事業会社及び個人富裕層を対象としたもので、貸付にあたっては資金使途、回収可能性、担保等につき十分な精査を行った上で実行しております。しかし、相手先の状況や経済環境の急変など何らかの事情により資金が回収されない可能性を完全には否定できず、このような場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

10. 投資事業について

当社グループは、当連結会計年度末で投資有価証券を834,793千円保有しております。当社は事業シナジーが見込めるベンチャー企業投資に注力し、投資採算とリスクを慎重に判断した投資を行っており、各投資先は今後の当社グループの事業推進に大きく貢献するものと期待しております。しかし、投資先の状況や経済環境の急変など何らかの事情により投資の採算が期待どおりにならない可能性を完全には否定できず、このような場合、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

< 中略 >

2. 臨時報告書の提出について

「第四部 組込情報」の有価証券報告書(第12期事業年度)の提出日(平成23年12月26日)以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日(平成24年11月9日)までの間において、以下の各臨時報告書を提出しております。

< 中略 >

3. 最近の業績の概要

平成24年11月9日開催の当社取締役会において決議された第13期連結会計年度(自平成23年10月1日至平成24年9月30日)にかかる連結財務諸表は以下のとおりであります。

但し、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査は終了しておりませんので、監査報告書は受領しておりません。

連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当連結会計年度 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,606,098	2,447,047
売掛金	1,606,360	1,738,443
商品	218,695	427,763
原材料及び貯蔵品	20,398	22,403
繰延税金資産	122,224	132,496
その他	395,060	669,559
貸倒引当金	22,605	30,801
流動資産合計	3,946,232	5,406,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,107,780	1,267,350
減価償却累計額	356,066	417,585
建物及び構築物(純額)	751,713	849,764
土地	467,050	422,943
リース資産	80,507	104,410
減価償却累計額	35,161	60,583
リース資産(純額)	45,346	43,826
建設仮勘定	48,099	1,563
工具、器具及び備品	294,839	345,359
減価償却累計額	223,726	262,026
工具、器具及び備品(純額)	71,112	83,333
その他	16,890	26,096
減価償却累計額	10,113	16,458
その他(純額)	6,777	9,638
有形固定資産合計	1,390,099	1,411,070
無形固定資産		
のれん	924,569	688,411
ソフトウェア	224,319	156,458
その他	2,144	37,837
無形固定資産合計	1,151,033	882,706
投資その他の資産		
投資有価証券	330,879	834,793
長期未収入金	531,953	529,854
破産更生債権等	12,362	15,686
敷金及び保証金	711,481	832,463
繰延税金資産	97,858	111,825
その他	142,952	191,187
貸倒引当金	553,114	549,488
投資その他の資産合計	1,274,373	1,966,322
固定資産合計	3,815,505	4,260,098
資産合計	7,761,738	9,667,010

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当連結会計年度 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,429	48,592
短期借入金	276,668	148,000
1年内返済予定の長期借入金	433,171	568,929
1年内償還予定の社債	106,000	106,000
未払金	780,365	1,084,671
リース債務	16,453	21,306
未払法人税等	401,696	591,080
前受収益	616,746	606,229
賞与引当金	130,829	155,582
解約調整引当金	81,441	57,681
その他	152,266	323,506
流動負債合計	3,021,067	3,711,580
固定負債		
社債	404,000	298,000
長期借入金	643,968	1,059,136
リース債務	44,104	44,392
役員退職慰労引当金	50,069	57,533
繰延税金負債	6,463	9,287
退職給付引当金	97,377	130,297
資産除去債務	112,942	124,835
その他	6,908	7,751
固定負債合計	1,365,835	1,731,235
負債合計	4,386,902	5,442,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,162,065	2,200,225
資本剰余金	4,219,718	869,606
利益剰余金	17,736	982,537
自己株式	3,140,060	56
株主資本合計	3,259,460	4,052,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,099	8,467
為替換算調整勘定	18,904	18,293
その他の包括利益累計額合計	41,004	9,826
新株予約権	149,623	168,008
少数株主持分	6,755	13,698
純資産合計	3,374,835	4,224,194
負債純資産合計	7,761,738	9,667,010

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自平成22年10月1日 至平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自平成23年10月1日 至平成24年9月30日)
売上高	11,283,675	16,327,000
売上原価	1,318,517	2,807,321
売上総利益	9,965,158	13,519,678
販売費及び一般管理費	8,799,719	11,742,832
営業利益	1,165,439	1,776,846
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,173	6,838
投資有価証券売却益	49,413	-
投資事業組合運用益	-	7,584
持分法による投資利益	3,045	3,168
その他	44,031	32,875
営業外収益合計	100,663	50,467
営業外費用		
支払利息	34,573	36,351
投資有価証券売却損	79,472	21,864
投資事業組合運用損	3,592	-
その他	18,156	16,698
営業外費用合計	135,795	74,914
経常利益	1,130,307	1,752,399
特別利益		
持分変動利益	-	27,522
固定資産売却益	77,330	-
負ののれん発生益	-	107,573
その他	427	13,859
特別利益合計	77,758	148,956
特別損失		
貸倒引当金繰入額	386,806	19,023
固定資産除却損	11,164	20,220
固定資産売却損	6,771	-
減損損失	32,381	19,951
貸倒損失	438	6,616
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	25,074	-
その他	21,606	1,393
特別損失合計	484,243	67,203
税金等調整前当期純利益	723,822	1,834,151
法人税、住民税及び事業税	637,251	907,522
法人税等調整額	6,974	26,213
法人税等合計	630,277	881,308
少数株主損益調整前当期純利益	93,545	952,842
少数株主利益	87,133	5,569
当期純利益	6,411	947,273

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自平成22年10月1日 至平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自平成23年10月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	93,545	952,842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,688	30,567
為替換算調整勘定	3,467	611
その他の包括利益合計	25,155	31,178
包括利益	68,389	984,021
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	18,744	978,452
少数株主に係る包括利益	87,133	5,569

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自平成22年10月1日 至平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自平成23年10月1日 至平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,162,065	2,162,065
当期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	-	38,160
当期変動額合計	-	38,160
当期末残高	2,162,065	2,200,225
資本剰余金		
当期首残高	4,322,785	4,219,718
当期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	-	630
剰余金(その他資本剰余金)の配当	103,066	197,635
自己株式の消却	-	3,153,106
当期変動額合計	103,066	3,350,111
当期末残高	4,219,718	869,606
利益剰余金		
当期首残高	11,325	17,736
当期変動額		
持分法の適用範囲の変動	-	17,527
当期純利益	6,411	947,273
当期変動額合計	6,411	964,801
当期末残高	17,736	982,537
自己株式		
当期首残高	2,941,347	3,140,060
当期変動額		
自己株式の取得	198,713	13,103
自己株式の消却	-	3,153,106
当期変動額合計	198,713	3,140,003
当期末残高	3,140,060	56
株主資本合計		
当期首残高	3,554,828	3,259,460
当期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	-	38,790
剰余金(その他資本剰余金)の配当	103,066	197,635
持分法の適用範囲の変動	-	17,527
当期純利益	6,411	947,273
自己株式の取得	198,713	13,103
当期変動額合計	295,368	792,853
当期末残高	3,259,460	4,052,313

	前連結会計年度 (自平成22年10月1日 至平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自平成23年10月1日 至平成24年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	411	22,099
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	21,688	30,567
当期変動額合計	21,688	30,567
当期末残高	22,099	8,467
為替換算調整勘定		
当期首残高	15,437	18,904
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,467	611
当期変動額合計	3,467	611
当期末残高	18,904	18,293
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,849	41,004
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	25,155	31,178
当期変動額合計	25,155	31,178
当期末残高	41,004	9,826
新株予約権		
当期首残高	125,680	149,623
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	23,942	18,384
当期変動額合計	23,942	18,384
当期末残高	149,623	168,008
少数株主持分		
当期首残高	97,033	6,755
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	90,277	6,942
当期変動額合計	90,277	6,942
当期末残高	6,755	13,698
純資産合計		
当期首残高	3,761,693	3,374,835
当期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	-	38,790
剰余金(その他資本剰余金)の配当	103,066	197,635
持分法の適用範囲の変動	-	17,527
当期純利益	6,411	947,273
自己株式の取得	198,713	13,103
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	91,490	56,506
当期変動額合計	386,858	849,359
当期末残高	3,374,835	4,224,194

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	723,822	1,834,151
減価償却費	289,813	295,964
減損損失	32,381	19,951
のれん償却額	205,535	240,532
負ののれん発生益	-	107,573
株式報酬費用	23,942	18,384
貸倒引当金の増減額(は減少)	404,991	21,489
賞与引当金の増減額(は減少)	46,925	22,565
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	17,071	7,463
退職給付引当金の増減額(は減少)	29,937	32,920
解約調整引当金の増減額(は減少)	23,986	23,759
営業貸付金の増減額(は増加)	87,261	12,666
受取利息及び受取配当金	4,173	6,838
支払利息	34,573	36,351
為替差損益(は益)	3,810	3,116
持分法による投資損益(は益)	3,045	3,168
投資有価証券売却損益(は益)	30,059	21,864
固定資産売却損益(は益)	77,330	-
貸倒損失	10,438	6,616
持分変動損益(は益)	-	27,522
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	25,074	-
固定資産除却損	11,164	20,220
投資事業組合運用損益(は益)	2,831	7,584
売上債権の増減額(は増加)	383,428	70,922
たな卸資産の増減額(は増加)	60,937	37,794
仕入債務の増減額(は減少)	6,318	12,985
未収入金の増減額(は増加)	65,274	118,619
未払金の増減額(は減少)	163,247	344,309
前払費用の増減額(は増加)	1,157	14,677
前受収益の増減額(は減少)	281,062	10,516
その他	44,322	540
小計	1,930,793	2,598,705
利息及び配当金の受取額	4,251	3,492
利息の支払額	33,949	36,965
法人税等の支払額	674,075	729,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,227,019	1,836,143

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	580,408	408,015
有形固定資産の売却による収入	387,249	-
無形固定資産の取得による支出	59,572	81,698
定期預金の払戻による収入	-	150,000
子会社株式の取得による支出	353,015	39,730
子会社株式の売却による収入	-	4,740
関係会社株式の売却による収入	-	1,800
関係会社株式の取得による支出	12,838	-
投資有価証券の取得による支出	1,315,457	457,265
投資有価証券の売却による収入	1,305,630	62,232
事業譲受による支出	385,000	-
敷金及び保証金の差入による支出	164,004	133,601
敷金及び保証金の回収による収入	36,694	32,798
投融資による支出	85,000	-
投融資の回収による収入	197,269	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	702
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	17,518
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	-	4,074
貸付けによる支出	174,949	58,950
貸付金の回収による収入	320,851	27,667
その他	2,354	6,881
投資活動によるキャッシュ・フロー	884,903	894,164
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	75,892	188,668
長期借入れによる収入	960,000	1,072,000
長期借入金の返済による支出	562,043	683,581
社債の発行による収入	419,512	-
社債の償還による支出	20,000	106,000
株式の発行による収入	-	38,790
自己株式の取得による支出	198,713	13,103
配当金の支払額	103,607	198,847
少数株主への配当金の支払額	14,400	-
その他	18,621	18,761
財務活動によるキャッシュ・フロー	386,234	98,171
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,966	2,858
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	724,383	840,948
現金及び現金同等物の期首残高	881,715	1,606,098
現金及び現金同等物の期末残高	1,606,098	2,447,047

(5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

以上